医療法人みやうち
"質の高いやすらぎ" のヘルスケア～High Quality Health Care～

# 当法人理事長の記事が掲載されました

2024/ 2/ 1

2024 年 2 月 1 日発行の 広報はつかいち 「なるほど健康講座」に当法人野村理事長の記事が掲載されました。

タイトル名 ：「大人の発達障がい」

広報はつかいち ウェブブック・PDF 版
https://www.city.hatsukaichi.hiroshima.jp/uploaded/attachment/71678.pdf

広報はつかいち テキスト版
https://www.city.hatsukaichi.hiroshima.jp/site/kohohatsukaichi/106487.html#koho10

廿日市野村病院（在宅地区医師会） 野村 陽平 先生

日本では10人に1人が生まれつき脳の働きに違いがあることで、対人関係や勉強などに難しさが出る発達障がいの傾向があるといわれています

なぜ、発達障がいの人が増えているのでしょうか。この理由は3つの変化です。効率化、変革、繰り返す変化に対応する柔軟性が主流となり、職場の人数は可能な限り減り、個々に求められる仕事の種類と量が増え、自分に適する職場を求め転職する時代となりました。教育機関も個人の考え、主体性、多様性を重視する内容に変化し、膨大な働き方の中から自分で選び、選んだ仕事が合わなければ、自分で次を考え選択し、実践する柔軟性が必要になりました。

大人になってから分かる発達障がい

核家族化により多角的に意見を聞ける機会も減り、プライベートも同じく自己選択、個性を必要とすることが増えました。発達障がいの人は、今の時代に必要な変化に合わせた適応や柔軟的な対応力、能力性が苦手です。程度が起くても、苦手なことを求め続けられる職場では支障が出てくるのは当たり前で、本人の気持ちに余裕がなくなるとより特徴が浮き出てきて、周りとの歯車がうまくいかず、生活に支障が出ます。その結果、発達障害と診断される人が多いと近年認識されています。それが「大人の発達障がい」として浮き出ます。

発達障がいの程度にはばらつきがあります

私も含め皆さん、自分は「IT系」と言えるのでしょうか。社会は一人一人違う多様性の集団です。強しも発達障がいの特性を部分的に持ち、程度の濃さの違い、自分の社性に合った環境を選んでいるか、あるいは適応してくれる人が居りにいるかで、特性が浮き出るかは分かります。発達障がいの診断は、各程力にばらつきがあり、生活に支障があれば診断しますが、定型発達と発達障がいの境目はあいまいです。その人にかかるストレスによって、特性が強く現れたり、目立たなくなるのです。大人の発達障がいは、注意力や落ち着きのなさが特徴的なADHD（注意欠如・多動症）と人との コミュニケーションの難しさや強いこだわりが特徴的なASD（自閉スペクトラム症）が中心ですが、両方合わさることも多いです。

周りの人たちとコミュニケーションでうまくいかず悩んでいる場合

セルフチェックリストで自分の傾向を知る方法もあります。生活に支障がある場合は、廿日市市障がい福祉相談センターきらりあや行政所障害福祉課、精神科医療機関などに相談してみましょう。

大人の発達障がい・チェックリスト▼
武田薬品工業株式会社 ホームページ
生きづらさを、生きやすさに
大人の発達障害ナビ

なるほど健康講座

大人の発達障がい

問い合わせ 健康福祉総務課☎36-1610

9 | 広報はつかいち

医療法人みやうちグループ広報委員会

Copyright(c) Medical Corporation MIYAUCHI All Rights Reserved.